



志木二中だより

「勇気」 前に向かう強い心をもつ生徒

「信頼」 静かに考え他を認め励ます生徒

令和6年度4月号
令和6年4月8日(月)
志木市立志木第二中学校
志木市館 1-3-1
TEL:048-473-2379

新鮮な気持ちで新たな一歩を

校長 島村 直人

満開の桜から、新緑の芽吹きが輝き始めた4月、命あふれる春の息吹の中、令和6年度が始まりました。

私は、このたびの人事異動で着任いたしました島村 直人（しまむら なおと）と申します。歴代の校長先生はじめ三杉 紀文前校長先生方が築き上げた本校の歴史と伝統、輝かしい実績を受け継ぎ、さらに発展すべく努力していく所存です。どうぞよろしく願いいたします。

今年度は、新入生126名を迎えて、2年生141名、3年生140名の14学級の407名の生徒、県費職員28名、市費等職員14名での出発となります。

教職員一同、学校教育目標「勇気 信頼」の実現に向け、カー杯取り組んでまいります。保護者、地域の皆様のより一層の御支援御協力を賜りますよう何卒よろしく願いいたします。

昨年度11月号の志木二中だより「小中一貫教育の推進に向けて①」には令和7年度からは、志木市内の全中学校区がそれぞれ小中一貫型小学校・中学校となり、第二中学校区では、令和9年度から義務教育学校開校の予定を掲載しました。また、1月号の「小中一貫教育の推進に向けて③」では、本校は令和9年度から義務教育学校になる予定です。その校名案については公募後各種委員会を経て、志木市教育委員会定例会議にて、「志木市立志木の森学園」となりました（保護者の皆様には、10月にさくら連絡網にて連絡があったかと思えます）。また、令和7年度から、市内全中学校区での小中一貫教育の導入に伴い、通称名として「志木の森学園」という名称も使っていく予定です（令和8年度末まで、校名は志木第二中学校のままです）。

志木二中は、小中一貫教育になっても義務教育学校になろうとも、子どもたちの学びを変えません。これまで同様に、変化の激しい社会を生き抜くため、基礎的・基本的な力とともに、変化への対応力や主体的に社会に関わる積極性、新たな価値を生み出す想像力を育むこと。社会人として身に付けてもらいたい力として、自ら考え、適切に判断できること。他人に流されるのではなく、どうすることがより良い事なのか、正しい価値観で自分の行動を決めることができる力の育成を目指します。そのために一番大事なことは、学校、家庭、地域が連携して、子どもたちの成長のために必要なことを常に共通目標としてとらえていけることです。

407名の生徒が新たな気持ちで、新しい年度に夢と希望を持ってスタートを切ってくれることを願っております。